

ブランド材の供給と需要拡大

1. ブランド材の供給

(1) 高国木曽ひのき (マルコウ マルコク キソヒノキ)

日本三大美林の一つである木曽の天然ヒノキ林からは、銘木として評価が高い天然林材を供給しています。これを代替できるような林齢 80 年生以上の高齡級人工林から生産されたヒノキ丸太であって高品質なものを「高国木曽ひのき」として販売しております。「高国木曽ひのき」は伊勢神宮式年遷宮をはじめ多くの文化財で使用されており、末尾に産地の森林管理署名を表示しております。



マルコウ マルコク

高 国 木曾ひのき

年齢 有林

木曾森林管理署、南木曾支署では、平成 25 年度より木曾谷の国有林野から生産される、林齢 80 年生以上の高齢級人工林ヒノキについて、良質な素材を「**高 国**木曾ひのき」(呼称：マルコウ マルコク キソヒノキ)と称して販売しています。



極印の押印



80 年生以上の人工林ヒノキの内、以下の丸太の木口に極印を打ちます。

長級 4 m 以上かつ径級 30 cm 以上の尺上材

長級 4 m 以上かつ径級 24 cm から 28 cm の中目材

ただし、のうち、曲材、多節材は除きます。

極印は、右の 3 種類を使用します。(左から林齢 80 ~ 99 年生、100 ~ 119 年生、120 年生以上)



資源の活用に向けて

木曾谷の国有林野の面積は、89,452 ha を有し、天然林が 55%、人工林が 45% となっています。人工林に占めるヒノキ林の割合は 67% で、この内、80 年生以上の高齢級ヒノキは、約 30% (約 8 千 ha 約 247 万 m³) を占め、中でも明治 20 年 (1887 年、126 年前) に植栽されたヒノキ林 (大桑村天王洞国有林) が、最も古い人工林ヒノキ林として存在しています。

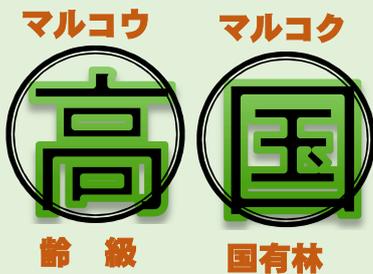
今後、70% を占める 79 年生以下の人工林ヒノキが順次生育し、高齢級ヒノキの蓄積が増えることが期待されることから、継続的な「**高 国**木曾ひのき」の生産・販売に努めて参ります。

平成 31 年 4 月から、木曾署産は「**高 国**木曾ひのき(木)」、南木曾支署産は「**高 国**木曾ひのき(南)」と表示しています。

高齢級ヒノキの特徴

木曾谷から産出される 80 年生以上の人工林ヒノキは、厳しい自然条件で生育しているため、年輪が緻密で狂いが少ない。淡黄白色の精楚な色合いを呈し、香気と光沢に富んでいます。





木曾ひのき 東濃ひのき

東濃森林管理署では、平成31年度より管内の国有林野から生産される林齢80年生以上の高齢級人工林ヒノキについて、
良質な素材を

「**高** **国** 木曾ひのき(東濃)」(マルコウ マルコク キソヒノキ)

「**高** **国** 東濃ひのき」(マルコウ マルコク トウノウヒノキ)
と称して販売しています。

極印の押印

80年生以上の人工林ヒノキの内、

- ①長級4m以上かつ径級30cm以上の尺上材
- ②長級4m以上かつ径級24cmから28cmの中目材
ただし、①②のうち、曲材・多節材は除きます。
- ③極印は、3種類を使用します。

(左から林齢80~99年生、100~119年生、120年生以上)



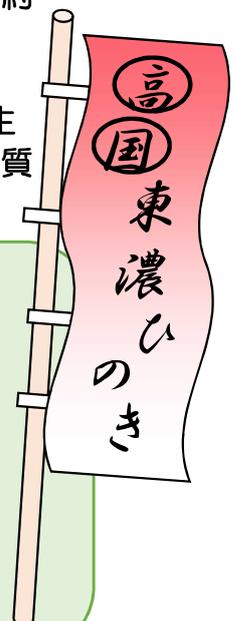
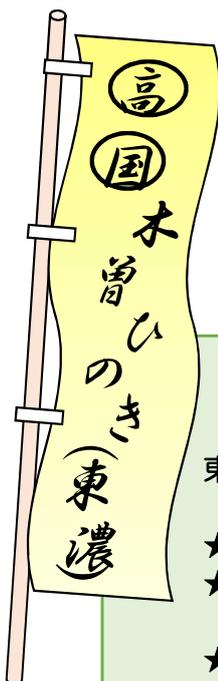
東濃署管内の国有林面積は、21,111haを有しており、人工林率は45%となっています。人工林に占めるヒノキの割合は77%で、この内、80年生以上の高齢級ヒノキは約25% (約1,800ha、約621千㎡) となっています。

今後、75%を占める79年生以下の人工林ヒノキが順次生育し、高齢級ヒノキの蓄積が増えていきます。継続的に良質な木材の生産と販売に努めて参ります。

高齢級ヒノキの魅力的な特徴

東濃署管内の国有林から産出される高齢級人工林ヒノキは、

- ★年輪が緻密で狂いが少なく木目が美しい。
- ★東濃ひのきはピンク色でつやがあり、香り高く、製材品は「東濃ヒノキ」ブランドとして高い人気があります。
- ★木曾ひのき(東濃)は、木曾署や南木曾支署で生産される木曾ひのきの淡黄白色に近い色合いを呈するなどの特徴があります。



平成31年度以降の東濃森林管理署産の人工林ヒノキのブランド化等について
(お 知 ら せ)

A材のブランド化の推進については、中部森林管理局の重要な取り組みとして位置づけられている。

木曽森林管理署・木曽森林管理署南木曽支署(以下「木曽署・南木曽支署」という。)では、平成25年度から林令80年生以上の高齢級人工林ヒノキについては、天然木曽ヒノキに替わるものとして、「**高****国**木曽ひのき」と呼称、ブランド化・差別化し販売してきている。

一方、東濃森林管理署(以下「東濃署」という。)においては、天然木曽ヒノキは、木曽署・南木曽支署と同様に「木曽ヒノキ」として販売してきたが、高齢級人工林については同様の呼称をしていない。

今後、天然木曽ヒノキの資源量が減少していくこと等を踏まえ、別紙のとおり呼称について改正し、ブランド化を推進する。

(主なポイント)

- 1 東濃署から産出される80年生以上の高齢級人工林ヒノキについても「**高****国**木曽ひのき」と呼称できることとし、木曽署・南木曽支署で一体的に「木曽ひのき」としてブランド化し販売する。
- 2 産地を明確にするために、ブランド名の最後に(木)(南)(東濃)を付け加える。
(木):木曽署産、(南):南木曽支署産、(東濃):東濃署産)
- 3 「**高****国**木曽ひのき」に該当する品質のものであって、東濃ブランドを重視する方が適当な場合には、「**高****国**東濃ひのき」と呼称できることとする。
- 4 木曽署・南木曽支署から生産される、79年生以下の人工林ヒノキについては、「木曽ひのき」、東濃署から生産される人工林ヒノキについては「東濃ひのき」又は「木曽ひのき」と呼称し、他地域の人工林ヒノキとの差別化を図ることとする。
- 5 天然の木曽ヒノキについては、人工林ヒノキとの違いを明確にするため「天然木曽ヒノキ」と呼称することとする。

以上

別 表

改正後				
人天別	署等	林齢	銘柄名（原木）	銘柄名（製品）
天然木	木 曾 南木曾 東 濃		天然木曾ヒノキ	天然木曾檜
人工林	木 曾	80 上	高(国) 木曾ひのき（木） （高品質なものは極印付き）	高(国) 木曾ひのき
	南木曾	80 上	高(国) 木曾ひのき（南） （高品質なものは極印付き）	高(国) 木曾ひのき
	東 濃	80 上	高(国) 東濃ひのき、 （高品質なものは極印付き）	東濃檜
			又は高(国) 木曾ひのき（東濃） （高品質なものは極印付き）	高(国) 木曾ひのき
	愛 知 （段戸国 有林）	100 上	段戸 SAN	特になし
	木 曾	79 下	木曾ひのき（木）	きそひのき
	南木曾	79 下	木曾ひのき（南）	きそひのき
東 濃	79 下	東濃ひのき 又は、木曾ひのき（東濃）	東濃檜 又は、きそひのき	

現 状				
人天別	署等	林齢	銘柄名（原木）	銘柄名（製品）
天然木	木 曾 南木曾 東 濃		木曾ヒノキ	天然木曾檜
人工林	木 曾	80 上	高(国) 木曾ひのき （高品質なものは極印付 き）	高(国) 木曾ひのき
	東 濃	なし	ひのき	東濃檜
	木 曾	79 下	ひのき	きそひのき
	東 濃	なし	ひのき	東濃檜

(2) 信州プレミアムカラマツ

平成 29 年 5 月 25 日、長野市のビックハット(国際ウッドフェア開催中)において、長野県知事、中部森林管理局長、長野県森林組合連合会代表理事会長、長野県木材協同組合連合会理事長の 4 名が出席し、信州産カラマツのブランド名『信州プレミアムカラマツ』を発表しました。

長野県産の林齢 80 年生以上の高齡級カラマツ人工林から径級 30 センチ以上の良質な大径材丸太を厳選し「信州プレミアムカラマツ」として販売しております。



信州プレミアムカラマツ

長野県産の林齢80年生以上の高齢級カラマツ人工林から
径級30cm以上の良質な大径材丸太を厳選し
「信州プレミアムカラマツ」と称して供給・販売を開始します。

高齢級カラマツの特徴

人工林カラマツは、高齢になるほど木材の性質が安定化し、ねじれにくい成熟材の多い大径材になります。

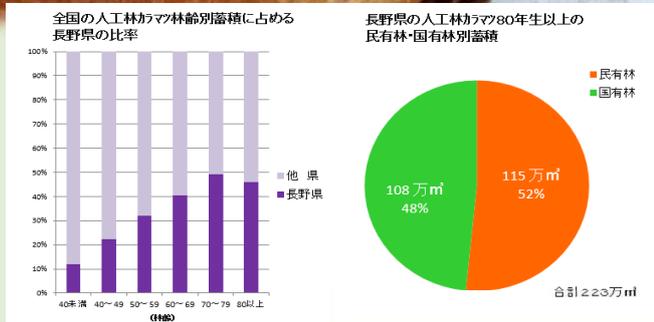
スギやヒノキと比べ強度が優れており、心材部分は飴色できれいな木目をいかした無垢材として構造用等の建築材に使用されています。

林齢80年生以上の資源量は長野県が国内の45%を占め、全国一の資源量を保有しています。

高齢級カラマツの資源量

林齢50年生前後の森林が大半ですが、大正から昭和初期に植栽された人工林から大径材丸太を生産します。

今後は**高齢大径材**が安定供給されますので、高品質な製品としての利用を推進します。



信州プレミアムカラマツの供給

長野県内から生産される丸太の中から、規格*1に合った材を厳選して、主に長野県各地の原木市場等に供給します。

市場では、のぼり旗によるPRや木口に産地、林齢を表示する外、物件明細にも「信州プレミアムカラマツ」と表示しブランド化を図ります。

*1：別紙（裏面）の品質・規格です。

時間とともに飴色に



長野県産カラマツの民有林材の供給・利用に関すること
長野県林務部県産材利用推進室
電話 026-235-7266 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線3275
F A X 026-235-7364 E-mail:mokuzai@pref.nagano.lg.jp

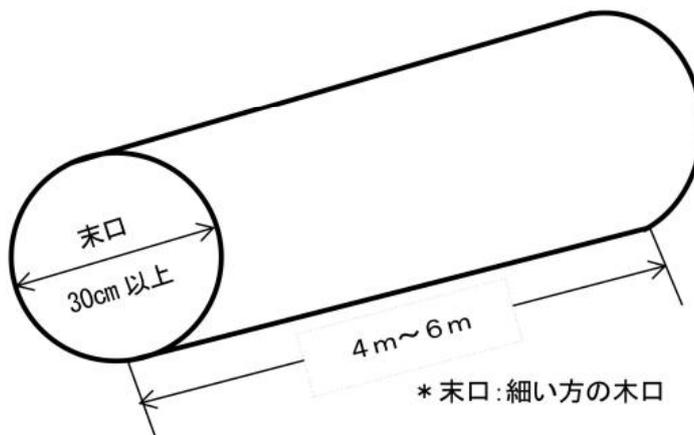


長野県産カラマツのブランド材の規格、国有林材の供給に関すること
林野庁中部森林管理局資源活用課
電話 050-3160-6567 (直通) FAX 026-236-2686 E-mail: c.shigen@maff.go.jp

別紙

「信州プレミアムカラマツ」の規格

- ・林 齢 80年生以上(人工林)
- ・長 さ 4m～6m
- ・直 径 30cm以上



- ・品 質 素材の日本農林規格1等、2等に相当するもの。

- ・節:隣接2材面がないもの
- ・曲がり:数が1個であって10%以下のもの
- ・腐れ、空洞、木口割れ、引き抜け、目まわり等の欠点が軽微なもの。

(3) 段戸 S A N

愛知森林管理事務所管内の段戸国有林は、古くは 1893 年に植栽されたヒノキの造林地をはじめ、面積の 90%以上を人工林が占めています。その中でも 100 年を超える林分から生産された高品質な丸太については「段戸 SAN」と表記し販売しております。



段戸^{SAN} の取組み について

愛知森林管理事務所が管理する段戸国有林は、約5,300haの面積を有し、その約90%が人工林で、植林樹種は、ヒノキが78%を占めています。



段戸国有林 79い林小班

人工林の齡級分布は、若齡林から高齡林まで比較的バランスがとれており、その中には100年生以上の林分が10%あり、最も古いものは明治26年(1893年)に植林されています。

現在、当所では段戸国有林から産出される**林齡100年**を超える素材販売の際に、**段戸^{SAN}**と表示しています。

段戸^{SAN}の「SAN」には、**段戸山、段戸産及び愛称としての「さん」という意味を込めています。**また、のぼりのキャラクター「**段戸さん**」は、その昔、段戸地域の木材を利用し、ろくろを回し、お椀やお盆を作っていたと言い伝えられている**木地師**をイメージしています。



木材の利用促進や地域における県産木材利用が求められている今日、是非愛知県北設楽郡設楽町に所在する段戸国有林の**段戸^{SAN}**をお買い求め頂きますよう、よろしくお願い致します。



林野庁 中部森林管理局 愛知森林管理事務所

(平成31年4月1日現在)

段戸 SAN 販売状況

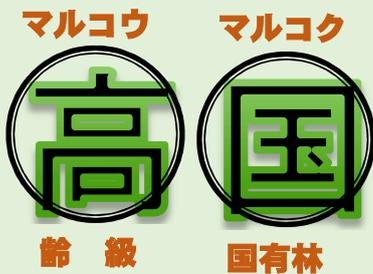


(株)東海木材相互市場にて

(4) 高国東濃ひのき (マルコウ マルコク トウノウヒノキ)

平成 31 年度から東濃森林管理署管内の林齢 80 年生以上の高齡級人工林から生産されるヒノキ丸太のうち高品質なものを「高国木曾ひのき」又は「高国東濃ひのき」として販売しております。





木曾ひのき 東濃ひのき

東濃森林管理署では、平成31年度より管内の国有林野から生産される林齢80年生以上の高齢級人工林ヒノキについて、
良質な素材を

「**高** **国** 木曾ひのき(東濃)」(マルコウ マルコク キソヒノキ)

「**高** **国** 東濃ひのき」(マルコウ マルコク トウノウヒノキ)
と称して販売しています。

極印の押印

80年生以上の人工林ヒノキの内、

- ①長級4m以上かつ径級30cm以上の尺上材
- ②長級4m以上かつ径級24cmから28cmの中目材
ただし、①②のうち、曲材・多節材は除きます。
- ③極印は、3種類を使用します。

(左から林齢80~99年生、100~119年生、120年生以上)



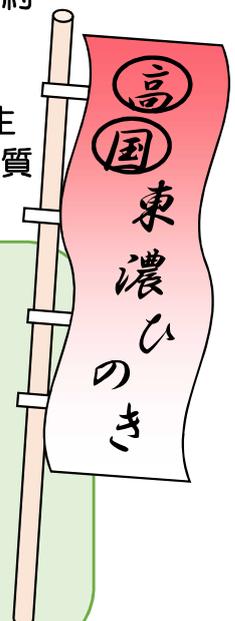
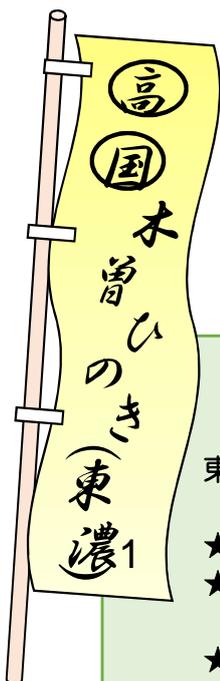
東濃署管内の国有林面積は、21,111haを有しており、人工林率は45%となっています。人工林に占めるヒノキの割合は77%で、この内、80年生以上の高齢級ヒノキは約25% (約1,800ha、約621千㎡) となっています。

今後、75%を占める79年生以下の人工林ヒノキが順次生育し、高齢級ヒノキの蓄積が増えていきます。継続的に良質な木材の生産と販売に努めて参ります。

高齢級ヒノキの魅力的な特徴

東濃署管内の国有林から産出される高齢級人工林ヒノキは、

- ★年輪が緻密で狂いが少なく木目が美しい。
- ★東濃ひのきはピンク色でつやがあり、香り高く、製材品は「東濃ヒノキ」ブランドとして高い人気があります。
- ★木曾ひのき(東濃)は、木曾署や南木曾支署で生産される木曾ひのきの淡黄白色に近い色合いを呈するなどの特徴があります。



ブランド材の供給と需要拡大

2. ブランド材の需要拡大

(1) ブランド材を用いた新空間デザインコンペ

中部森林管理局では、昨今の洋室指向の現状を踏まえ、新たな木材の需要開発として、洋室向けの建具や家具のデザイン開発が重要と考え、オフィスやアパート・マンションなどで利用できる、「ブランド材を用いた新たな洋風パーティションのデザインコンペ」を実施し、優秀な作品については、採用・展示するなど木材の新需要のPRを進めてきました。

令和元年度は、名称を「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」とし、前年度募集したパーティションに加え、会議室の壁面や住宅の玄関の壁面などの内装にも幅を広げデザインコンペを実施しました。

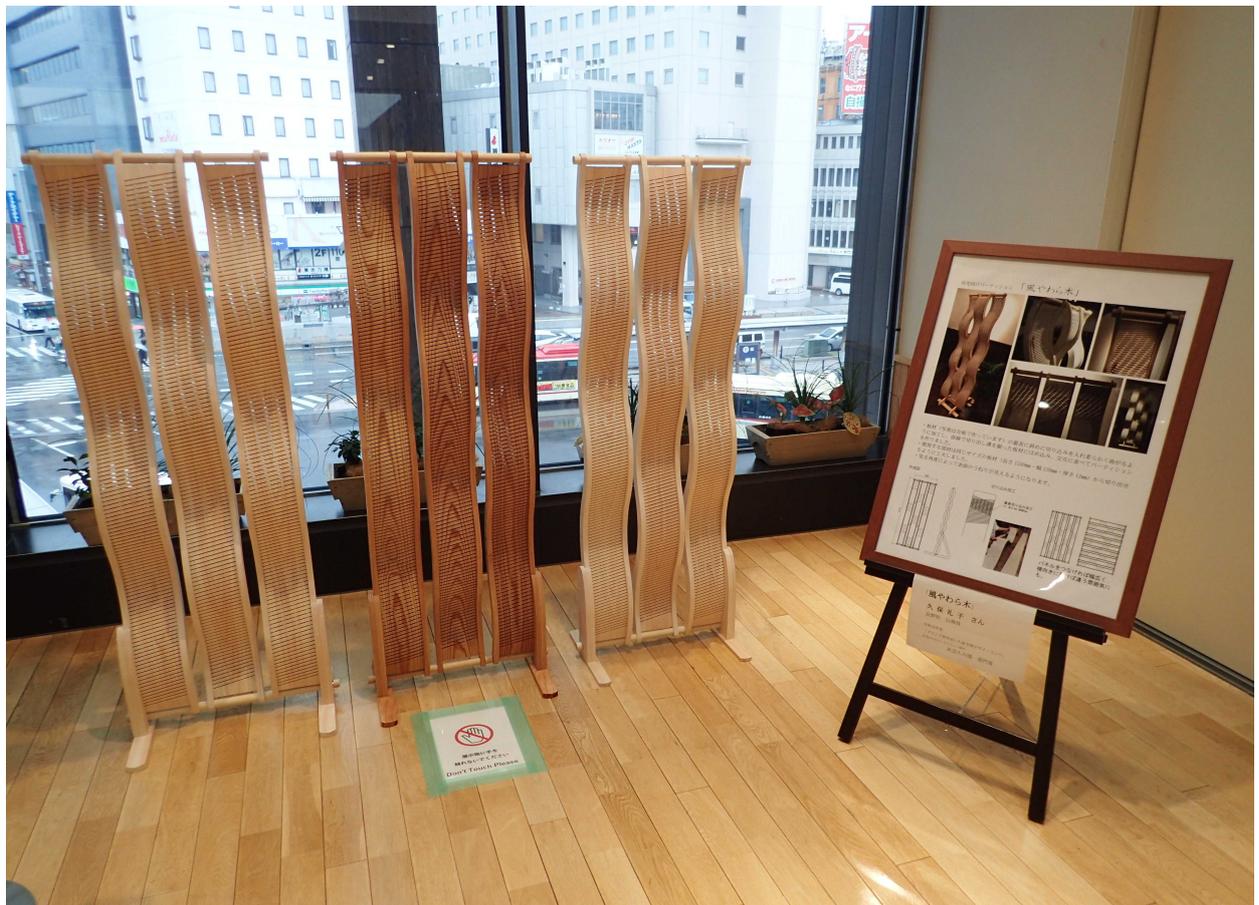


コンペ優秀作品のうち実製作した作品の展示会を開催しました。
令和2年2月24日～3月1日、長野駅直結「MIDORI長野りんごのひろば」にて

「かさね」有馬 幸 さん（長野県、上松技術専門校）
令和元年度「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」
学生の部 優秀賞（長野県知事賞）受賞作品



「風やわら木」久保 礼子さん（長野県、公務員）
令和元年度「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」
社会人の部 部門賞 受賞作品



募集はすでに終了しています。

ブランド材を用いた新空間デザインコンペ

募集要領

令和元年6月19日
中部森林管理局

コンセプト

中部森林管理局では、昨今の洋室指向の現状を踏まえ、新たな木材の需要開発として、洋室向けの建具や家具のデザイン開発が重要と考え、オフィスやアパート・マンションなどで利用できる、「ブランド材を用いた新たな洋風パーティションのデザインコンペ」を昨年度実施し、優秀な作品については、採用・展示するなど木材の新需要のPRを進めてきました。

今年度においては、名称を「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」とし、昨年度募集したパーティションに加え、会議室の壁面や住宅の玄関の壁面などの内装にも幅を広げデザインを募集します。

マルコウ マルコク

実施にあたっては、地元長野県のブランド材である高齢級人工林「**高** **国** 木曽ひのき」及び「信州プレミアムカラマツ」の製材品を使用材料として指定することとします。

募集内容

マルコウ マルコク

高齢級人工林「**高** **国** 木曽ひのき」及び「信州プレミアムカラマツ」の以下に示した一般流通寸法の入手が容易な材料を使用し、以下の部門別の仕様を満たすデザインを募集します。

指定した材料を使用し、仕様を満たしたものであれば、何点でも応募できます。

材料（ひのきのみ、カラマツのみ、ひのきとカラマツ混合のいずれも可。塗装は不可）

マルコウ マルコク

- ・「**高** **国** 木曽ひのき」及び「信州プレミアムカラマツ」とも
幅12cm、厚さ18mm、長さ2.0m

指定された木材をどのように切ったり削ったりしても、かまいませんが、審査のポイント「低コストで製作が可能」に十分留意してください。

マルコウ マルコク

パーティションの土台は、上記寸法以外の木材（「**高** **国** 木曽ひのき」及び「信州プレミアムカラマツ」）を使用し、安定性を図ることは可。

デザインを検討するために材料サンプルが必要な場合については、協賛の木曾官材市売協同組合から実費で入手可能です。(TEL: 0264-52-2480)

部門

1 温もりのある非住宅空間部門

(1) 商業施設向けのパーティション部門(ロビー、レストラン等)

- ・幅 1.0m 程度×高さ 2.0m 程度。大人 1~2 人で持ち運べる重量であること。単体又は合体により安定して自立できるもの(折りたたみ屏風式も可)。
- ・使用の主目的について、「目隠し」「動線を遮る」のいずれかについて申込用紙の応募部門欄で選択してください。

(2) 事務所会議室の内装デザイン部門

- ・壁面(床から 1.2m の高さまで)のデザイン。ただし、パースに天井、床、テーブル、人物等の表現は可。

2 上質な住空間部門

(1) 住宅向けのパーティション部門

- ・大きさは自由。ただし、大人 1 人で持ち運びができる重量であること。単体又は合体により安定して自立できるもの(折りたたみ屏風式も可)。
- ・使用の主目的について、「目隠し」「動線を遮る」のいずれかについて申込用紙の応募部門欄で選択してください。

(2) 玄関の内装デザイン部門

- ・壁面及び作り付け家具表面のデザイン。ただし、パースに天井、床、テーブル人物等の表現は可。

ご不明な点などがありましたら、最終頁の問い合わせ先までお尋ねください。

提出物

- ・参加申込用紙
- ・完成予想図(パース等)
- ・設計図面

提出期限 令和元年 9 月 8 日(日) 必着

賞

全作品の中から「グランプリ(中部森林管理局長賞)」1 点を選定。協賛者からの副賞として 10 万円を贈呈。

この外に、社会人の部と学生の部に分け、

社会人の部において「優秀賞」1 点、「部門賞」4 点、「入選」若干を選定。優秀賞には協賛者からの副賞として 5 万円を贈呈。

学生の部において「優秀賞」1点、「奨励賞」若干を選定。優秀賞には協賛者からの副賞として5万円を贈呈。

また、応募内容に応じて審査員特別賞が選定される場合があります。

受賞作品のうち、実現性や低コスト性等が優れたものについては、優秀作品として中部森林管理局で採用する予定です。また、諸条件を満たした作品は、木曽郡上松町新庁舎で採用する予定です。

受賞者が自ら製作を行わない作品については、協賛者の木曽官材市売協同組合において製作を行います。採用に当たっては、コストや安全性を考慮し、応募内容に軽微な変更を要望する場合があります。

受賞作品については展示会での紹介を予定しています。また、諸条件を満たした作品は、協賛者の木曽官材市売協同組合が商品化や販売に向けた相談を受賞者とさせていただく予定です。

スケジュール

- ・審査委員会：9月中下旬
- ・審査結果の公表、表彰式：10月中下旬
- ・展示会：翌年2月下旬以降

審査員（順不同、敬称略）

- ・（一社）日本デザインコンサルタント協会 代表理事 船曳鴻紅
- ・信州木の家マイスター（株）エム・スクエア 代表取締役 松田久男
- ・長野県建築士会長野支部まちづくり委員 広瀬毅 | 建築設計室 代表 広瀬毅
- ・2019ミス日本みどりの女神 藤本麗華
- ・木曽官材市売協同組合 理事長 野村弘
- ・長野県林務部長 井出英治
- ・林野庁中部森林管理局長 宮澤俊輔

著作権

応募されたデザインの著作権は応募者にあります。

審査のポイント

これまでの伝統的純和風なブランド材の使い方とは異なる優れた設計やデザインであって、低コストで製作が可能なもの

(参考)平成30年度第1回コンペ受賞作品

<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/apply/publicsale/hanbai/attach/pdf/burandozai-5.pdf>



留意事項

- 1 応募作品は、応募者自身のオリジナルで国内外未発表のもの。ただし指定材料を用いた既製品や施工済み物件であって、過去になんらかの表彰を受けていないものは応募可能とします。
- 2 第1回ブランド材使用デザインコンペ(「ブランド材を用いた新たな洋風パーティションコンペ」)の受賞者は応募できません(受賞者が所属する事業体から、受賞者以外の者が応募することは可能です。)
- 3 応募作品等は返却いたしません。
- 4 応募作品等を他の公募企画に提出することはできません。
- 5 応募作品等が第三者の有する著作権・肖像権・商標権・意匠権などの権利を侵害するおそれのある場合は、応募者の責任において必要な許可を得た上で、その旨を提出時に申し出てください。
- 6 応募作品等について第三者から権利侵害などの提訴、その他の争いが生じた場合、応募者ご自身の費用と責任において対応していただくものとし、主催者に対して、すべての損失、損害および合理的な弁護士費用を含む費用を補償し、損害を被らせないようにすることに同意いただきます。
- 7 応募作品等が、既発表のデザインと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合(応募後に侵害となった場合を含む)は入賞結果発表後であっても主催者の判断により入賞を取り消すことがあります。
- 8 反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合、審査の対象外となります。入賞発表後に判明した場合であっても、授賞は催告無しに取り消されます。また、その場合に生ずる損害についての賠償は一切行われません。
- 9 募集要領に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者がその内容に同意できない場合は応募を撤回できます。主催者は応募に要した一切の費用を負担いたしません。
- 10 主催者は応募作品等受領後、その管理と輸送について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故に基づく破損・紛失については一切の責任を負いません。

- 11 未成年者が入賞した場合には別途、書面にて親権者の同意を確認させていただきます。また、親権者より同意が得られていなかった場合には授賞が取り消される場合がございます。
- 12 応募者は、審査の結果については、異議を主張することができないものとし、主催者は、その理由について一切開示義務を負いません。
- 13 主催者は、入賞作を展示会やホームページ、または主催者が発行する各種の媒体で発表することができます。また、主催者はマスコミに対しプレスリリース等で入賞情報を提供します。
- 14 当日程は主催者の都合により前後する場合があります。

個人情報の取り扱い

- 1 入賞者の氏名、年齢、経歴などは、印刷物、ホームページ等で公表させていただきます。
- 2 応募者の個人情報は、主催である中部森林管理局が運営上の連絡、資料等の発送、統計処理のみに利用します。

協賛

木曽官材市売協同組合

共催

長野県

主催者及び問い合わせ先

中部森林管理局

問い合わせ先：資源活用課 企画係

TEL：026-236-2681

FAX：026-236-2686

E-mail：c_shigen@maff.go.jp

R1「ブランド材を用いた新空間デザインコンペ」受賞者一覧

温もりのある非住宅空間部門

(1) 商業施設向けのパーティション部門、1.0m(幅)×2.0m(高さ)

作品名、応募者氏名、連絡先	受賞名
「パーテーション」 川口凜乃さん(長野県、木曽青峰高校)	学生の部 奨励賞
「あぶく」 原真大さん(長野県、木曽青峰高校)	学生の部 奨励賞

(2) 事務所会議室の内装デザイン部門、1.2m(高さ)

作品名、応募者氏名、住所等	受賞名
該当なし	

上質な住空間部門

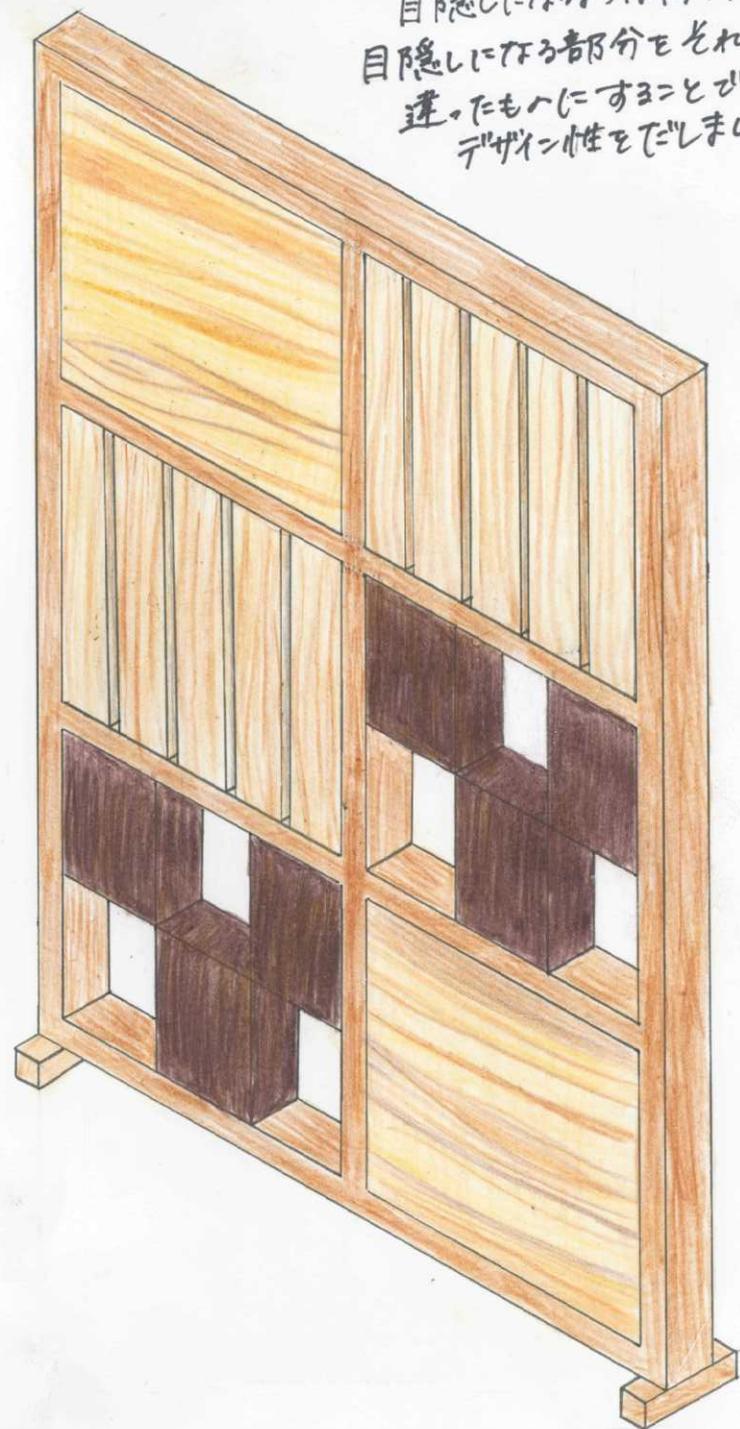
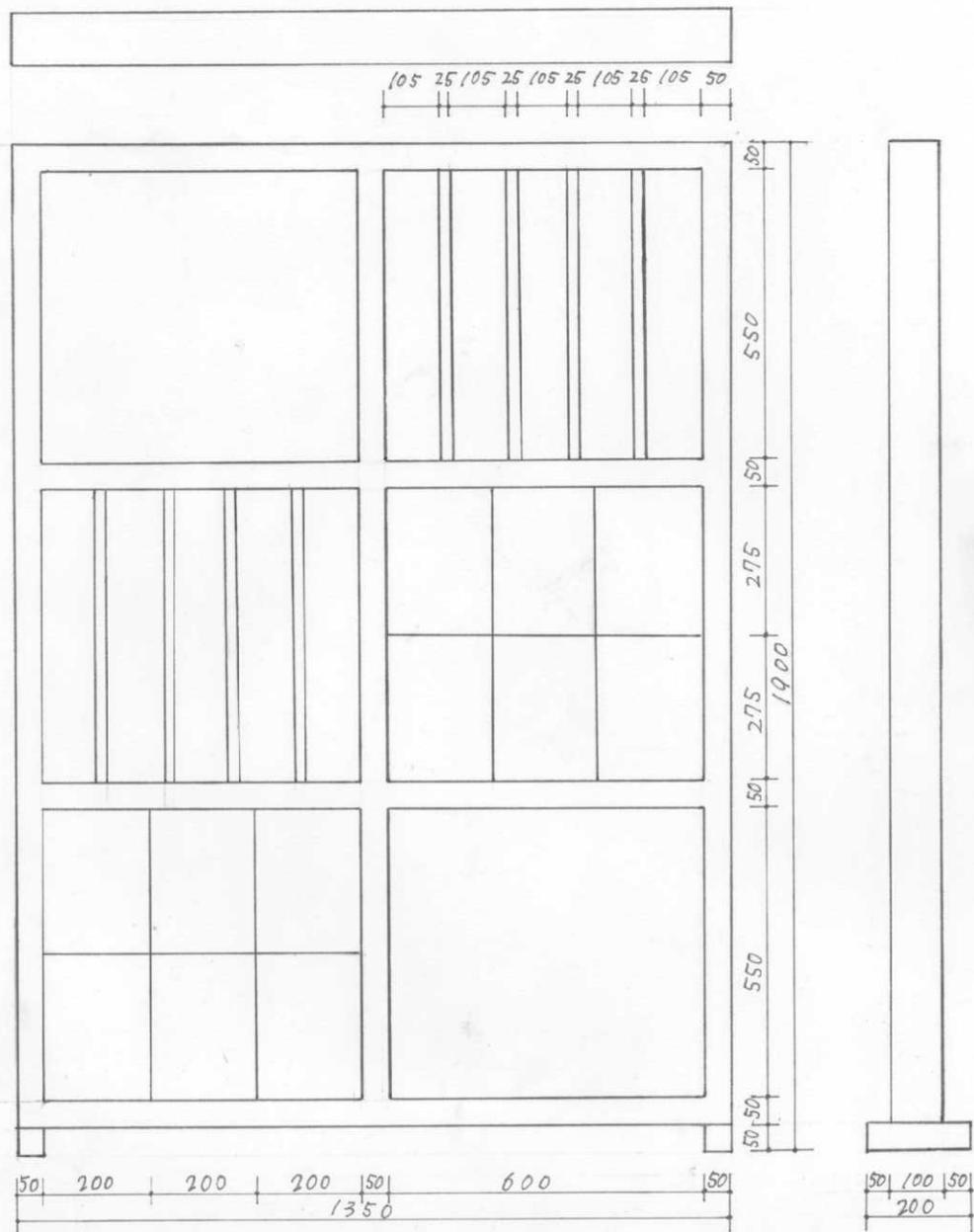
(1) 住宅向けのパーティション部門

作品名、応募者氏名、住所等	受賞名
「風やわら木」 久保礼子さん(長野県、公務員) 連絡先:メールアドレス www.kubo.com@icloud.com	社会人の部 部門賞
「子供部屋用パーテーション」 塚本ありささん(長野県、木曽青峰高校)	学生の部 奨励賞
「リバーシブル」 千野叶恵さん(長野県、木曽青峰高校)	学生の部 奨励賞
「かさね」 有馬幸さん(長野県、上松技術専門校) 連絡先:メールアドレス yuki619.1nter@gmail.com	学生の部 優秀賞 (長野県知事賞)

(2) 玄関の内装デザイン部門

作品名、応募者氏名、住所等	受賞名
「掛床」 足立幸寿さん(東京都、建築設計) 連絡先:電話 03-3475-1548 メールアドレス shomei.arch@gmail.com	グランプリ (中部森林管理局 長賞)

<パーティション>

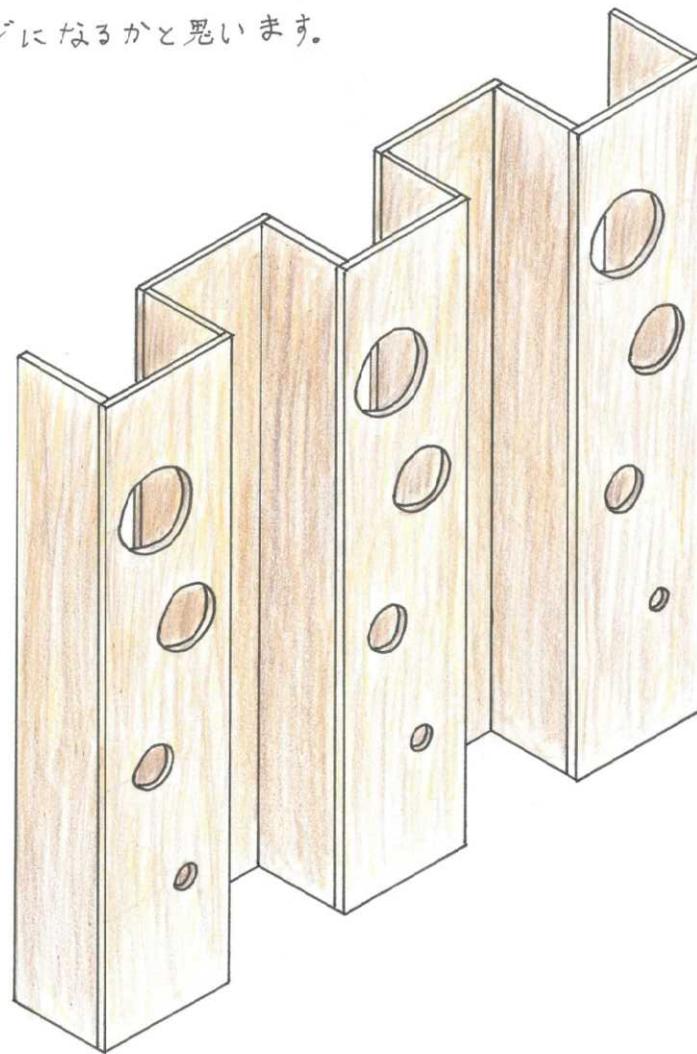
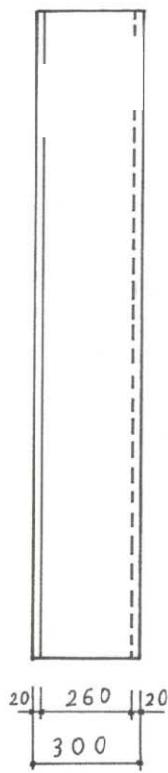
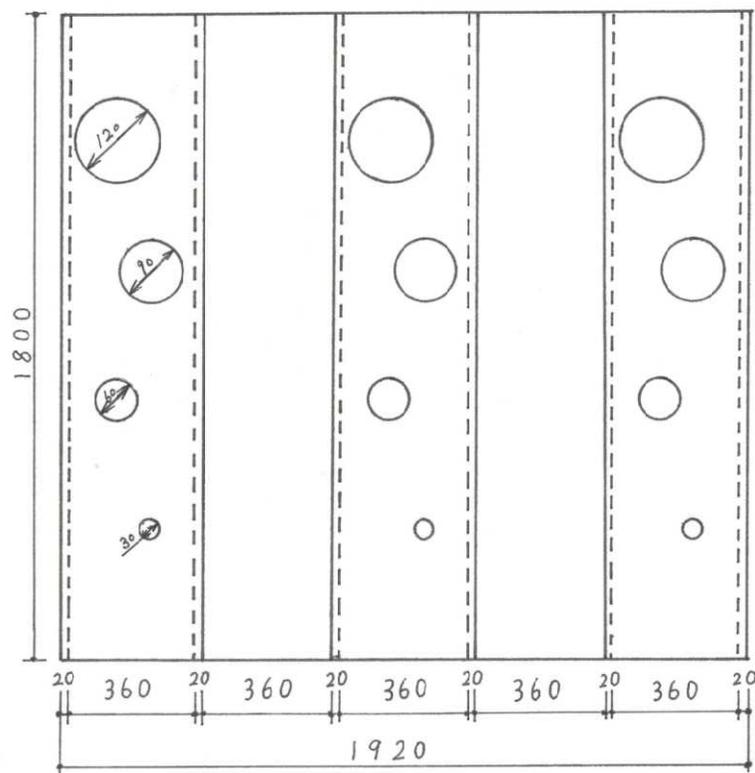
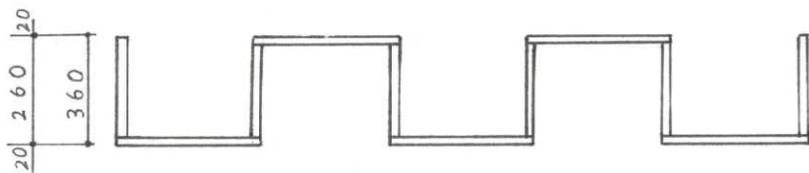


背が高い人でもしっかりと
目隠しになるような高さにした。
目隠しになる部分をそれぞれ
違ったものにすることで
デザイン性を高めました。

山口凜乃

「あぶく」

あぶくをイメージしてデザインしました。
凸凹した形にすることで自立ができる
ようにしました。また、あぶくの模様
の間に植物を置くと金魚鉢の様な
涼やかなイメージになるかと思います。



原真大

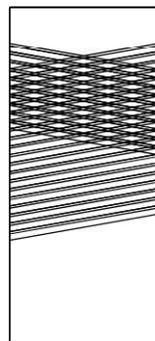
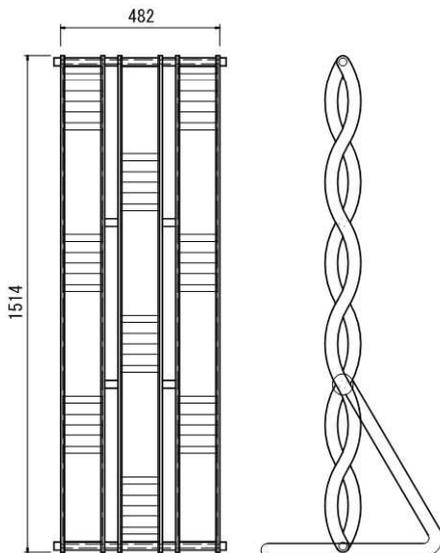
住宅向けパーティション 「風やわら木」



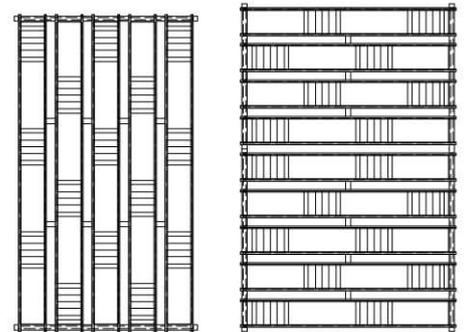
- ・ 板材（写真は合板で作っています）の裏表に斜めに切り込みを入れ柔らかく曲がるように加工し、曲線で切り出し溝を掘った板材にはめ込み、交互に並べてパーティションを作りました。
- ・ 使用する部材は同じサイズの板材（長さ 1550mm・幅 120mm・厚さ 12mm）から切り出せるように工夫しました。
- ・ 見る角度によって表面のうねりが見えるようになります。

作成図

切り込み加工



裏表切り込み加工
10° 深さ7mm 間隔6mm



パネルをつなげれば幅広く、
横向きに置けば違う雰囲気にも。

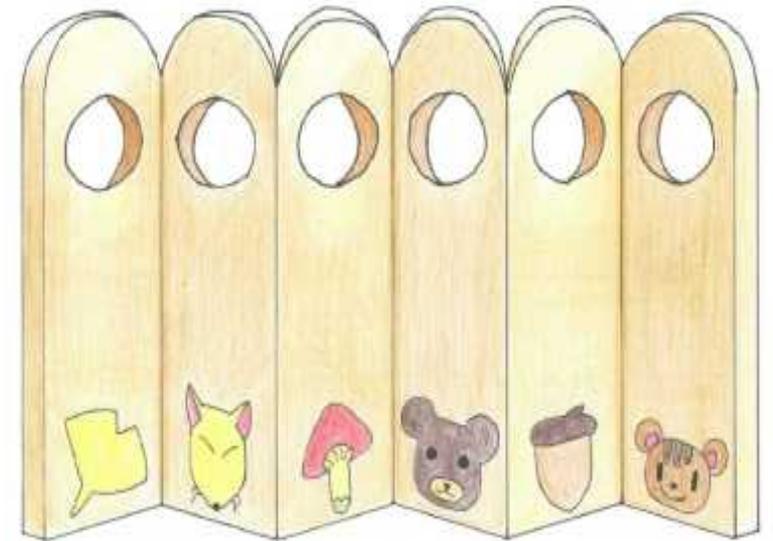
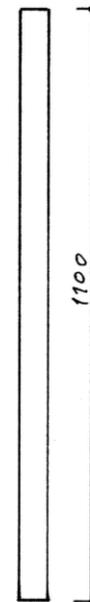
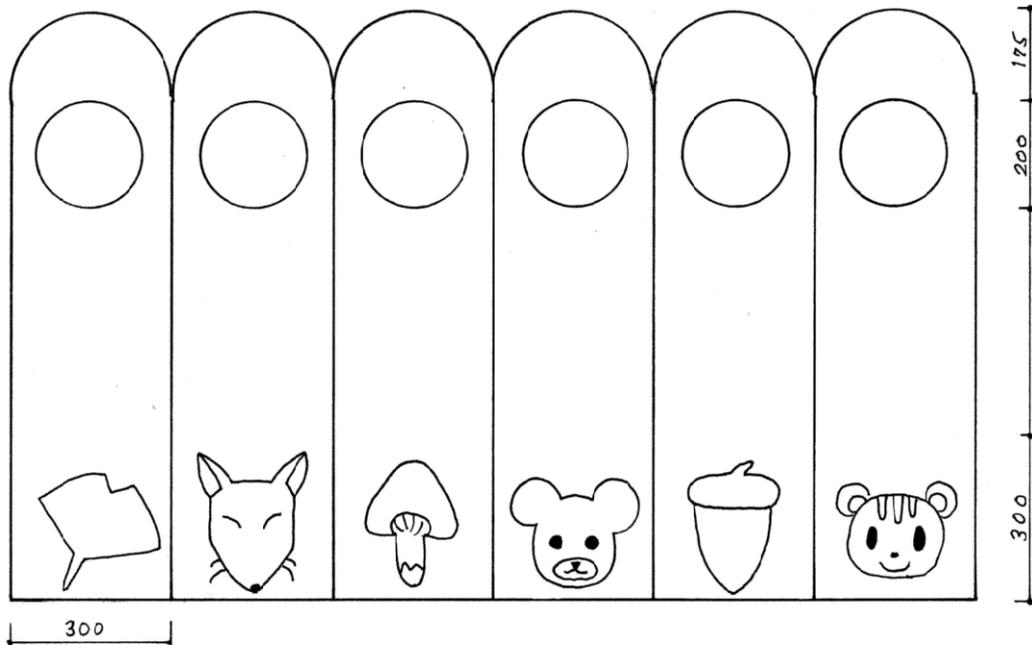
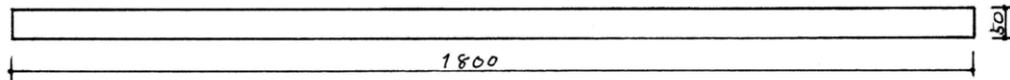
子供部屋用 パーティション

小さな子供でも使えるくらいの高さです。

シンプルな構造ですが、かわいい絵をつけて

見るだけで楽しめるような作品です。

この描いてある絵は「森」をイメージして描きました。



かさね

長野県上松技術専門学校 有馬 幸



concept

楡人工林の木々の重なりを表現し、家の中に森を生み出します。
従来のパーティションは「置く」というのみをユーザーが行なったが、そこに「作る」楽しさやユーザーの「個性」を加えるものになりました。
さらに製作工程が少なく、一人で運びやすいように軽量化を目指しました。
材の置く間隔や縦置き/横置きによって目隠しにも導線を避ることもなります。

idea

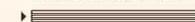


細い材を自由に並べることで、何パターンものパーティションを作ることができる。

how much?

材料 幅120×長さ1800×厚さ18mm

120×18×2000mmの材料を効率的に木取りできる寸法に設計されているため、最小限の部材で済み、経済的です。

- 縦材  幅20×長さ1800×厚さ18mm — 36本
▶  ×6本
- 枠材I  幅30×長さ1200×厚さ18mm — 17本
▶  ×2本
- 枠材II  幅12×長さ80-1200×厚さ18mm — 17本
▶  ×1本
- 底板  ×1本
幅90×長さ900×厚さ18mm

材料が1本650円とすると、

$$650 \times 10 = 6500 \text{ 円}$$

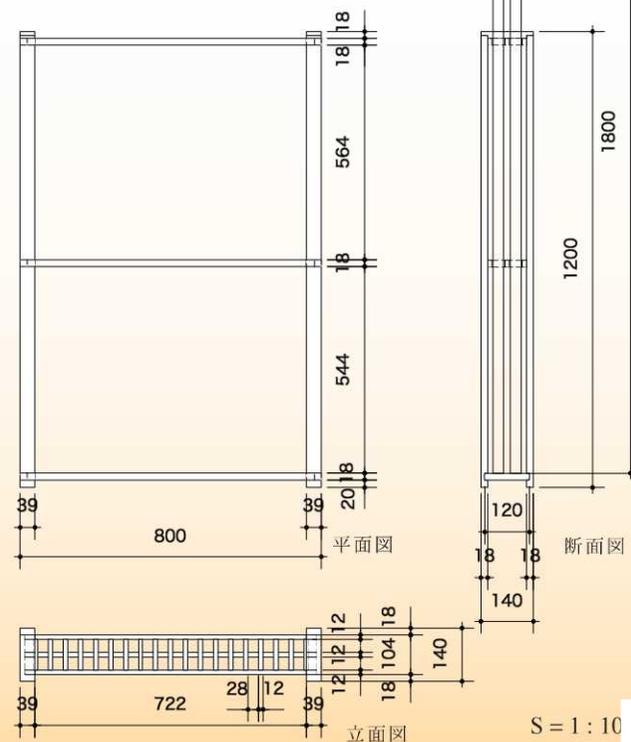
が1つあたりの費用となります。

how to make?

細い材を差し込む土台を作るだけのデザインのため、必要最小限の作業工程で済みます。

- ①部材を寸法に沿って木取りする。
- ②表面を手押し鉋盤、自動鉋盤で整え、角は安全のため面取りする。
- ③土台のほぞ加工を行い、組み立てる。
- ④細い縦材を作る。
- ⑤縦材を並べて完成。

※ほぞ継ぎが困難な場合、ビスと金具での接合でも可。

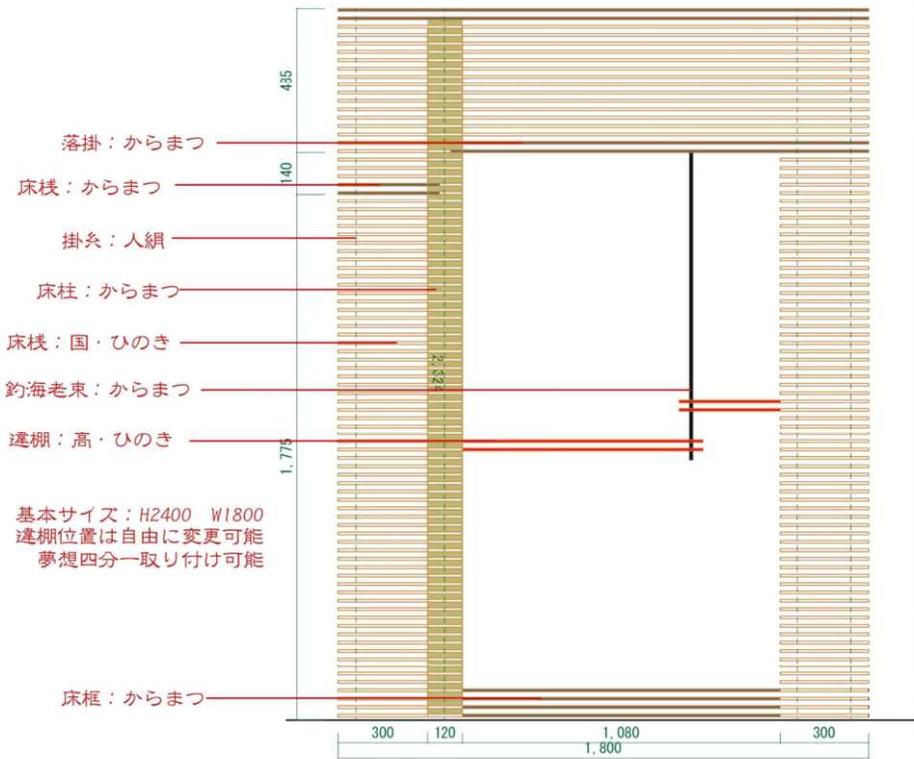


S = 1 : 10

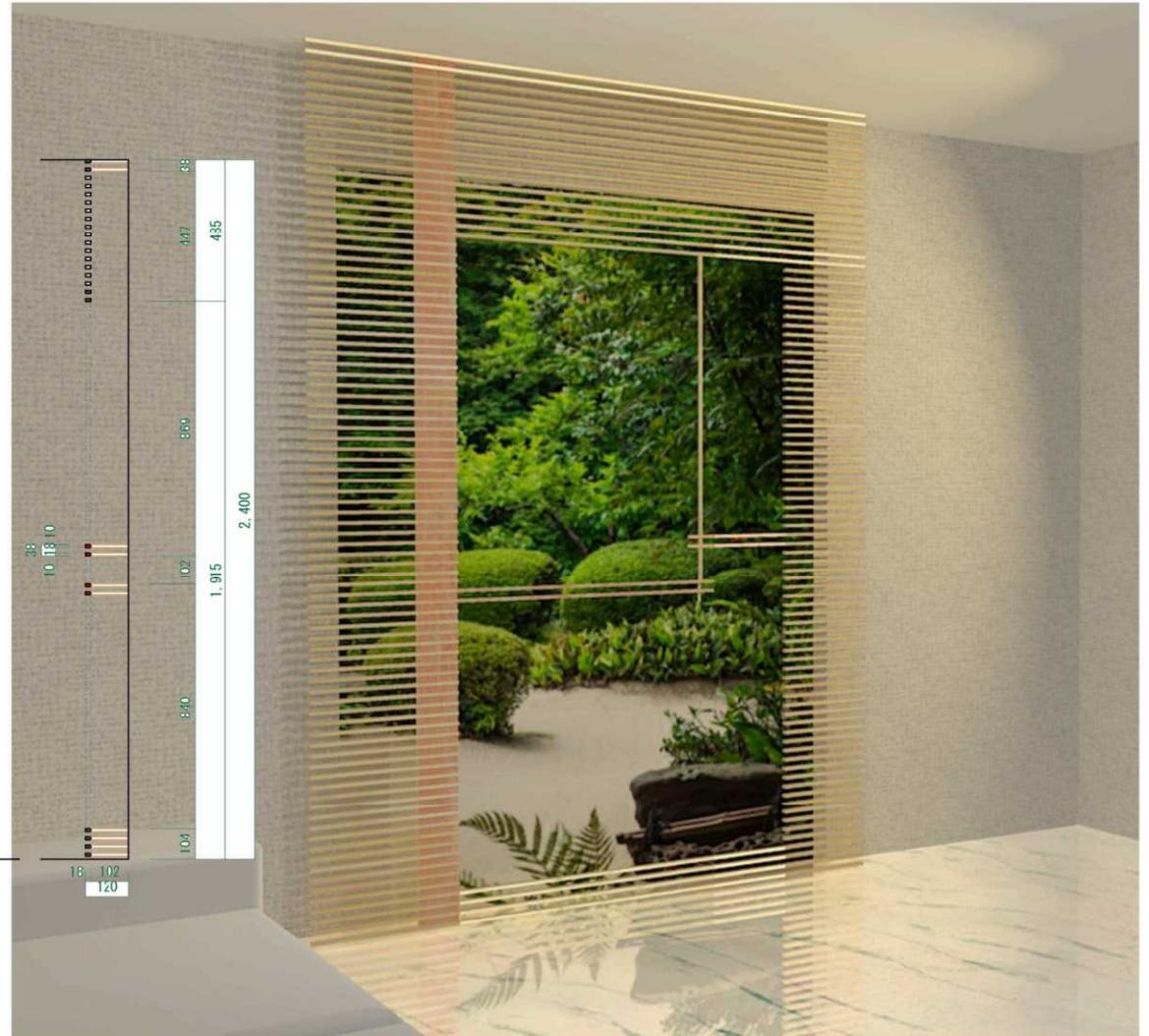
～「掛床」～ Scene Free Style

新しい床:掛床(かけとこ)

日本の住環境は昔ほど格式を重んじる様式ではなく、和室も姿を潜め畳の間という生活になってきています。住宅の広さに起因したライフスタイルから、生活を楽しむという状況が展開しています。そこで狭い空間に対応した簾のようにどこにでも掛けられ、持ち運びができる「掛床」を提案します。日本の姿を映し出す床の間を、和室という概念から開放し、リビングに限らず玄関や寝室とどこにでも持ち運べる「とこのま」というインテリアとして展開させることで、日本人の心を取り戻し、日本の伝統的床の間を復活させることになるよう期待しています。



分かりやすいように色付けしています。



H30「ブランド材を用いた新たな洋風パーティションコンペ」 受賞者一覧

オフィス部門

(1) 役員室の衝立をイメージ、2.0m(幅)×1.5m(高さ)

作品名、応募者氏名、連絡先等	受賞名
「yorisoi」 野村恒司さん(東京都、建築設計) 連絡先: 電話 03-6229-7783 メールアドレス kouji06252000@yahoo.co.jp	入選
「Mountain range」 矢島章亜さん(東京都、家具設計・デザイナー) 連絡先: メールアドレス ysdesign0750@gmail.com	準グランプリ
「kagerou」 馬場英実さん(東京都、KLOP一級建築士事務所) 連絡先: メールアドレス info@klopklop.com	グランプリ
「variable-louver partition」 永田麻由子さん(奈良県、眉目山デザインスタジオ) 奈良県奈良市大豆山町12(mameyama design studio) 連絡先: 電話 0742-77-8754 メールアドレス mmym@kcn.jp	入選

(2) 事務室の衝立をイメージ、1.0m(幅)×2.0m(高さ)

作品名、応募者氏名、連絡先等	受賞名
「kagerou」 馬場英実さん(東京都、KLOP一級建築士事務所) 連絡先: メールアドレス info@klopklop.com	グランプリ (再掲)
「スキマで遊ぶパーティション」 北條雅治さん(群馬県、株式会社トヨタプロダクツ) 群馬県桐生市相生町3-800-3 連絡先: 電話 0277-52-8811 メールアドレス rdd@toyoda-p.co.jp	準グランプリ

アパート・マンション部門

作品名、応募者氏名、連絡先等	受賞名
「Tall」 坂根和昭さん(東京都、インテリアデザイナー) 連絡先: メールアドレス m3-sakane@circus.ocn.ne.jp	入選

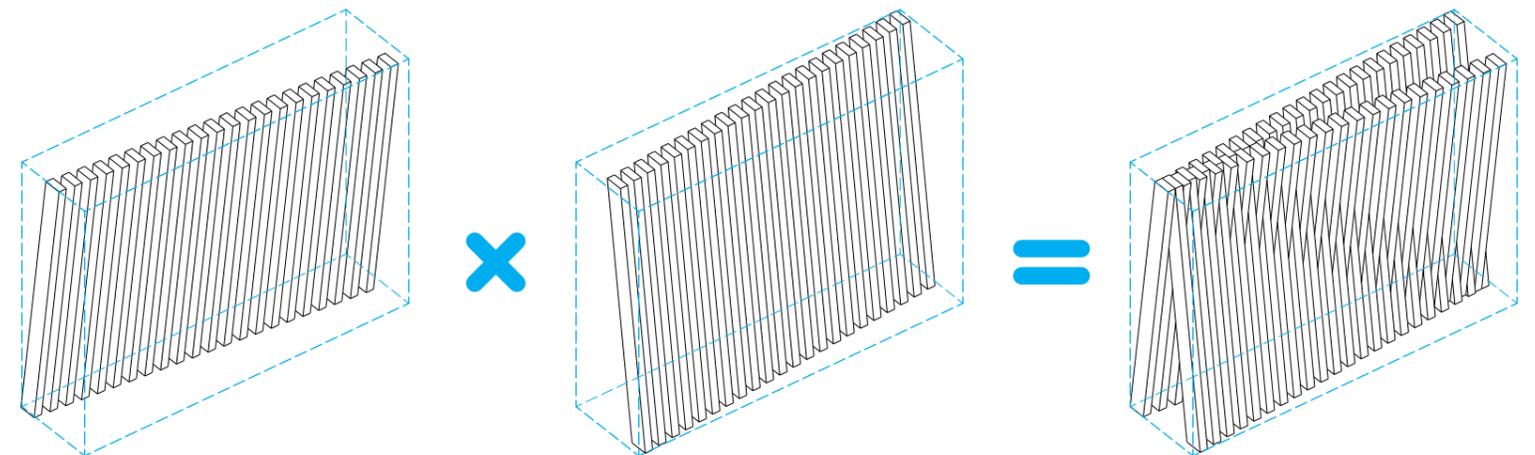
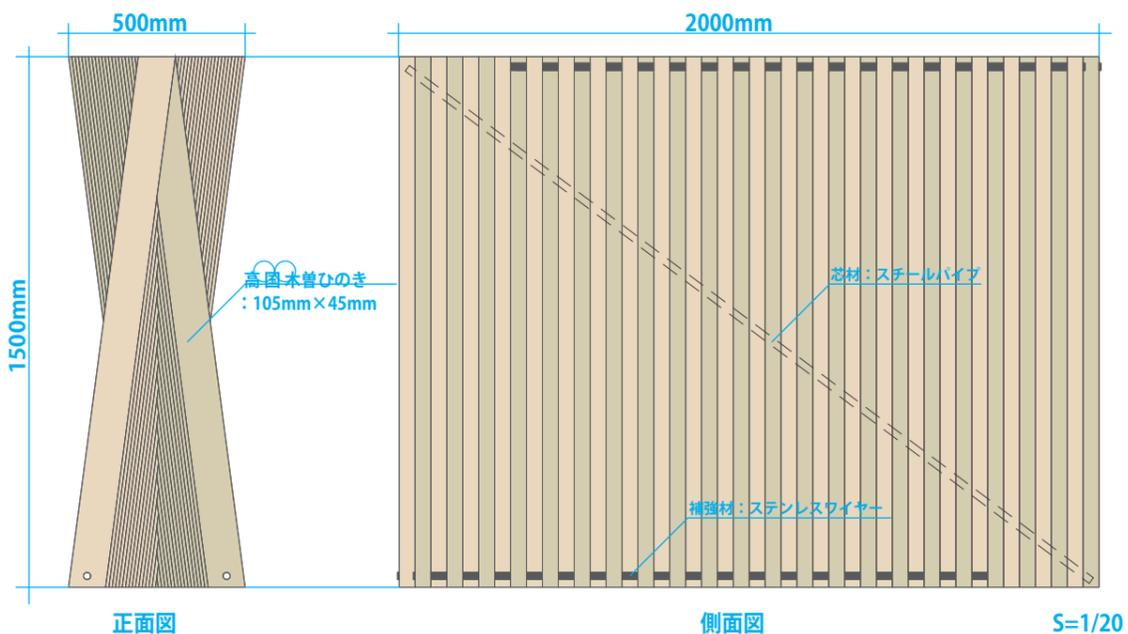
y o r i s o i

- 最小限の部材で自立する立体構成のパーティション

目隠し面分の 高国 木曾ひのき (105mm×45mm) の部材量で立体的に組み合わせたオフィス仕様パーティションです

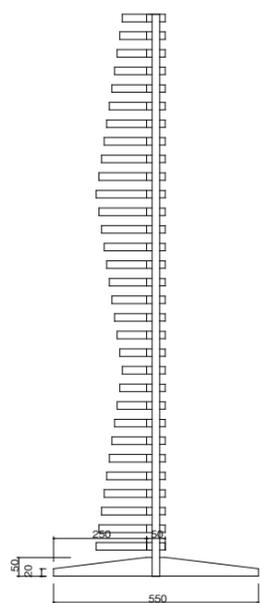
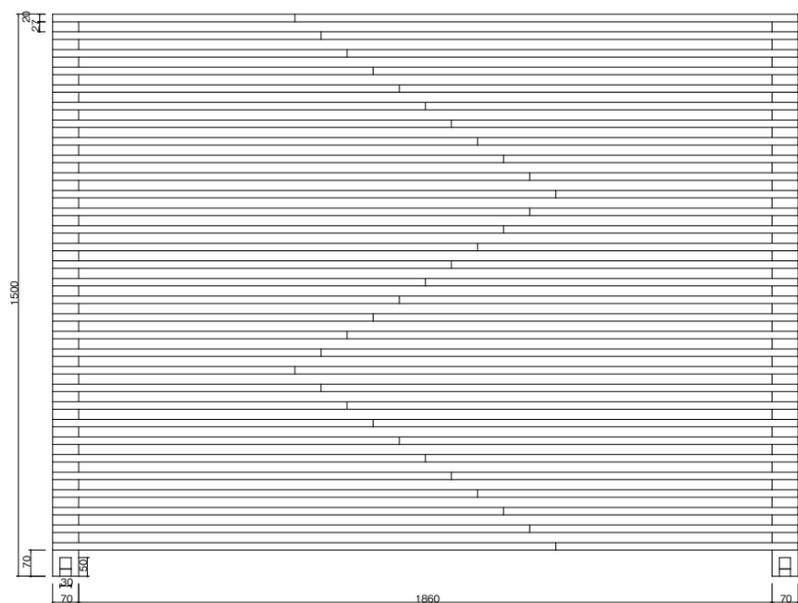
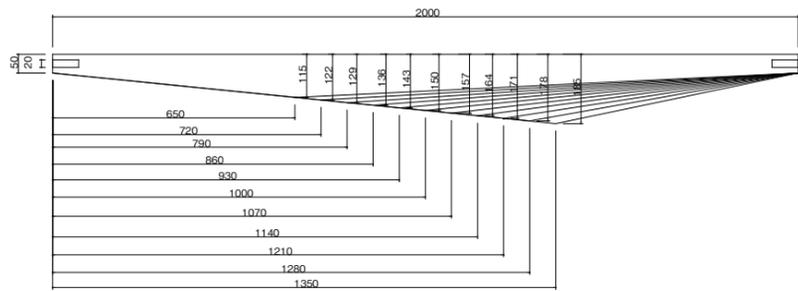
枠材・面材・脚材などの複数で構成するのではなく、同部材に目隠しや構造材や意匠性など複数の役割を持たせるような構成方法の工夫によって、最小限のパーツで成立しているデザインです。

複数並べる事で、波打つような意匠間仕切りにもなる、展開力のある製品となります。



同形状の木曾ひのきを斜めに配列し、反転した2パターンを組み合わせる

平面的で最小限の要素で構成してしながら、立体感と表情のあるパーティションとなる



Mountain range

落葉松材の産地である信州から見える南アルプスをイメージしたパーテーション。少しずつ角度を変えた多角形で構成された横格子が山脈を連想させる稜線を形成し、立体的な表情を見せる。光を通す圧迫感のない設計で、木漏れ日が落ちる森のような柔らかい空間を演出。オフィスでの使用を想定し、極力装飾のないシンプルな造形を目指した。構造は日本の伝統技術を活かした木組みを用いている。

サイズ：W2000×D550×H1500 mm

材料：信州プレミアムカラマツ材

塗装：無塗装



見る方向により、市松模様が立体的に浮かび上がります。

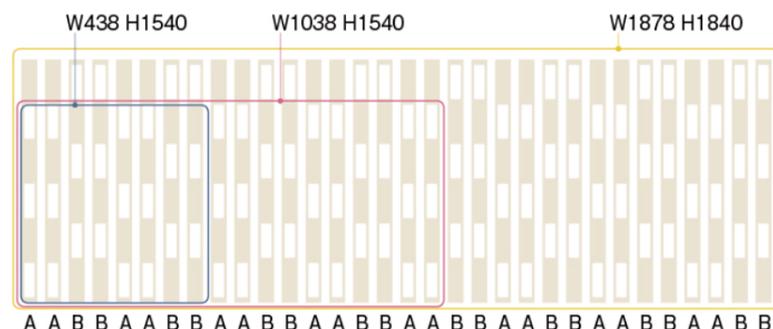
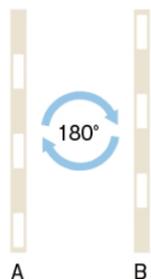
ブランド材を用いた新たな洋風パーティションコンペ 応募案

kagerou

市松模様が立体的に浮かび上がるルーバーパーティションの提案です。見る方向により密度が変化し、視線の抜けを制御できるルーバーの利点に加え、その変化過程において、市松模様が陽炎(かげろう)のように浮かび上がり、立ち消えることで、空間にダイナミズムを与えることを意図しました。

木曽ひのき120mm×120mm材から120mm×18mmの板を切り出し、穴あけ加工したものをタイロッドでつなぎます。加工コストを低減するため、ルーバーは全て同じ形状としています。2枚1組にして上下反転させながら並べることで、市松模様が立ち現れる仕組みです。また長さ方向に300mmのモジュールを設定しているため、ルーバーの切断位置およびルーバーの数を変えることで、さまざまな大きさのパーティションに対応できます。

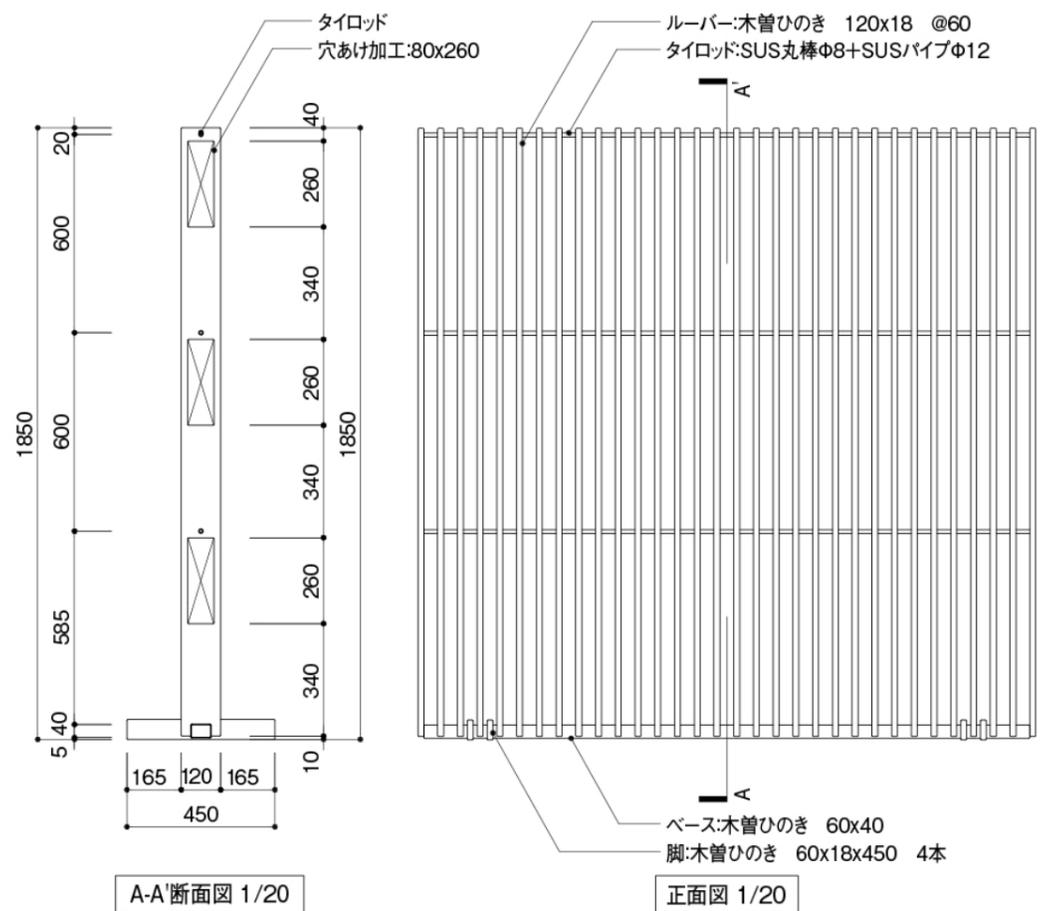
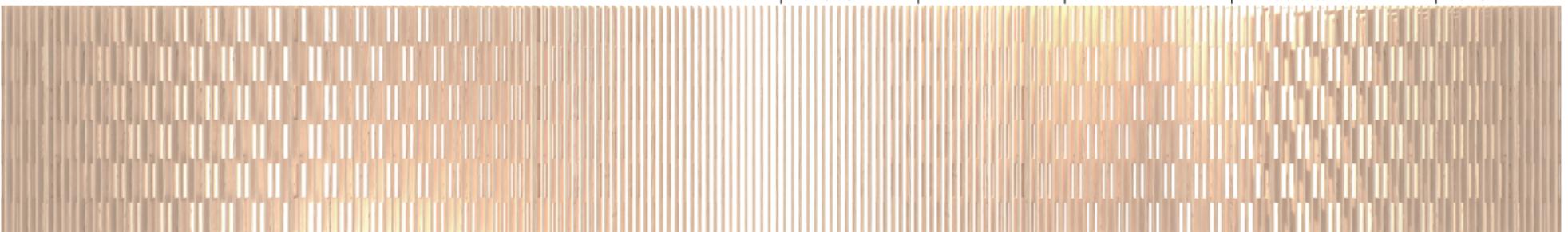
同一形状のルーバーにより加工コストを低減します。



ルーバー材レイアウトとパーティションサイズ

視線方向とスクリーン性能

0° 視線が抜けます 10° 視線が抜けます 20° 30° 市松模様が現れます 40° 視線を遮ります



A-A'断面図 1/20

正面図 1/20

上面図 1/20

variable- louver partition

機能と利用の想定

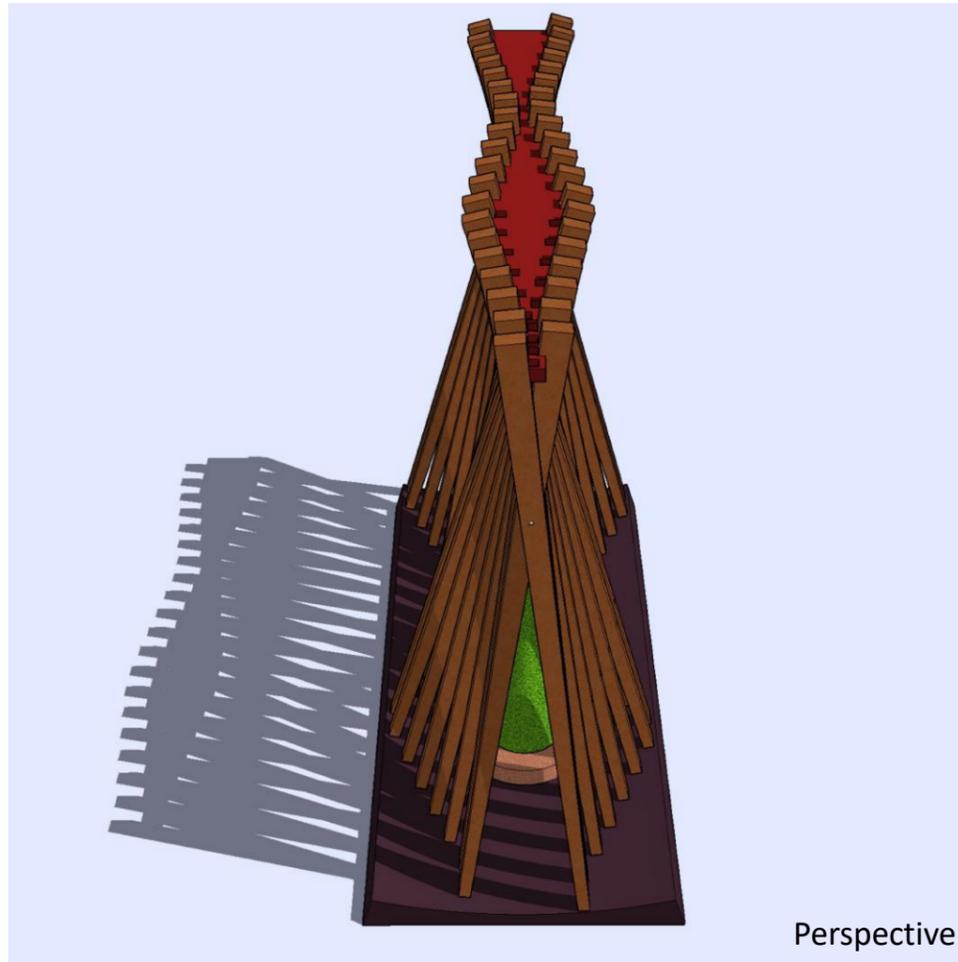
動線の遮断、視線の制御がその機能であり、できるだけ簡単に制御の程度に合わせた**可変対応可能な**パーティションを目指した。利用場所の想定は、相当な品質を持つ木材の利用が前提となるため、会社役員室における執務空間とその他の空間、例えば応接コーナーとの仕切りを想定している。

木の角材がベースの材料となるため、省スペースなパーティションを追求するのではなく、ゆったりと柔らかく視線を制御、、、そのもの自体；木の美しさ、組まれたものの美しさ、そして投影される陰影の美しさに**視線が集まることで、視線を制御する**、またある程度**物理的な距離によりスペースを離隔することで、人の気配を制御する**パーティション、また制御の程度を時と場合により変化させることが可能、かつ**変化自体を楽しめる**そのようなパーティションを提案する。

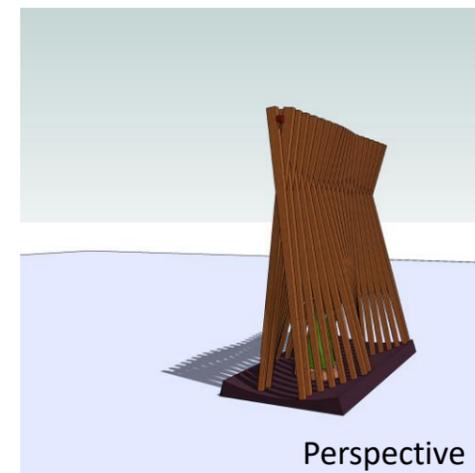
ダブルルーバーの機能

動線の遮断、視線の制御として、ルーバーは一般によく利用されるが、当パーティションは自立する機能の確保と、シングルルーバーでは出せない**視線の動きによる微妙な遮蔽の変化**を楽しむため、ダブルルーバーが楽しめる形態を提案する。

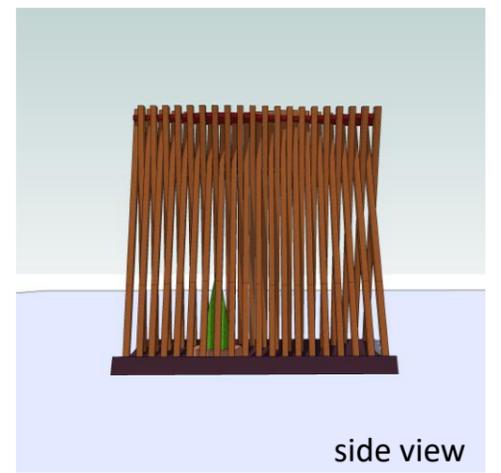
構成は単純なもので、105×45×2000材を2つ割り【(70/35)×45×2000】にし、高さ1500の位置で棒鋼にて串刺、様々な角度で自由にルーバーを開き、変化ある形態を安定・自立させるため、半径1500で凹面カットされた木製ベース上で固定、これでvariable- louver partitionが完成する。



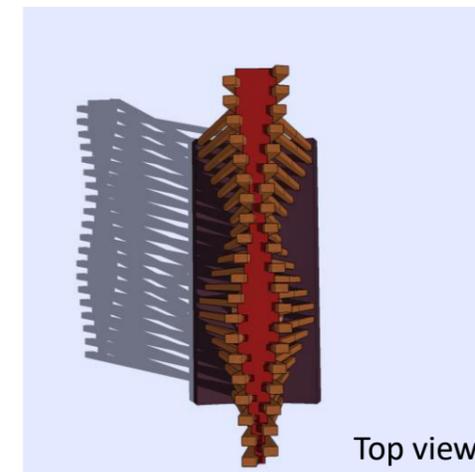
Perspective



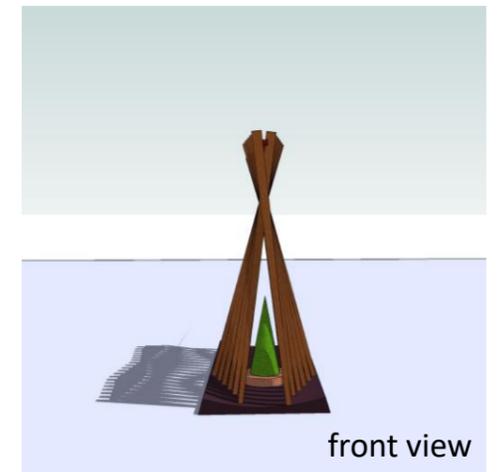
Perspective



side view



Top view



front view

variation

基本的な構成

各々のルーバー材を固定するための木製の凸型ベースは、1500Rで1度から2度までの範囲程度 (@25程度) で固定用の凹型金物を埋め込み、ルーバー足元側には凸型の金物を埋め込む。

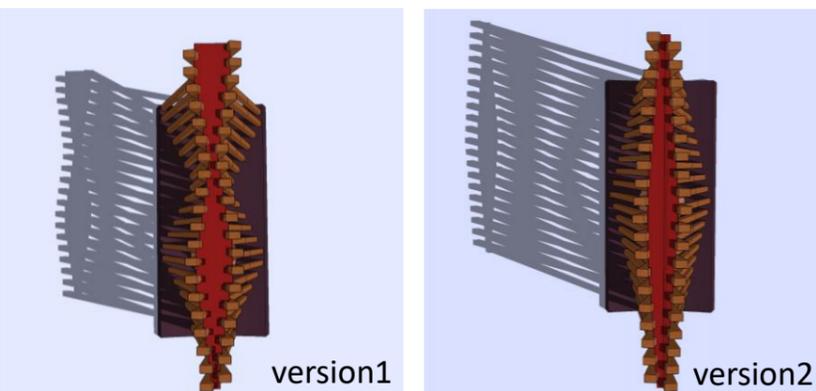
形態メニュープレートの準備

あらかじめ、標準的なパーティションの形態を数種類決め、その形態を簡単に作り出せる形態メニュープレートを用意する。※交差しているルーバー上部に形態を決定するために型紙となる板材(下図vesion1,2の赤色の部分)をセット、固定するための緊結用金物をルーバー上部に埋め込み、両材を固定する。

さらに、ベースに飾台(底面を凸面カット)を用意、室の演出を図る。

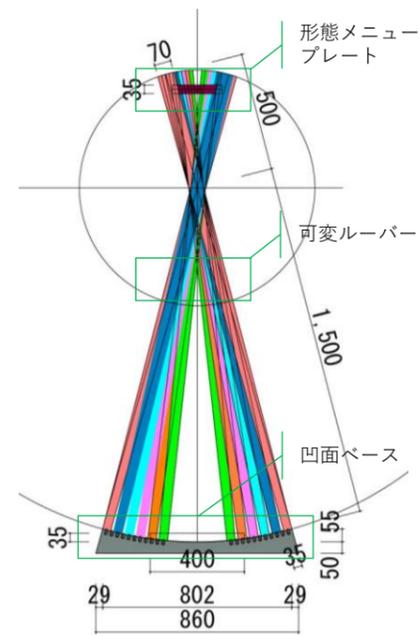
detail

ルーバー材、凸面ベース材、形態メニュープレートとも、105×45の材料が基本であり、ルーバー材は長さ2000mm台形形状で2分割、凸面ベース材も長さ860mm 105×45材の寄木として加工、形態メニュープレートも3つ割として必要に応じ突き合わせて利用することを計画している。

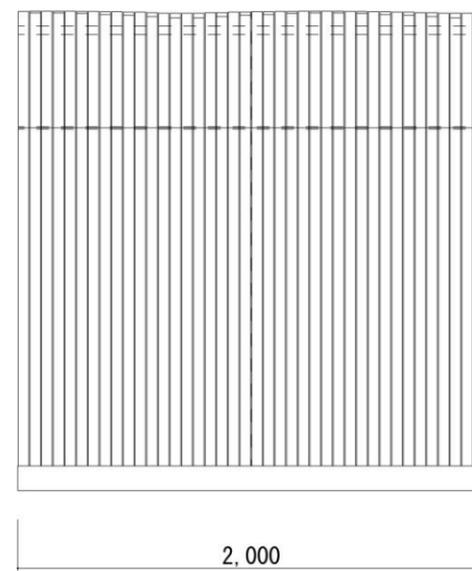


version1

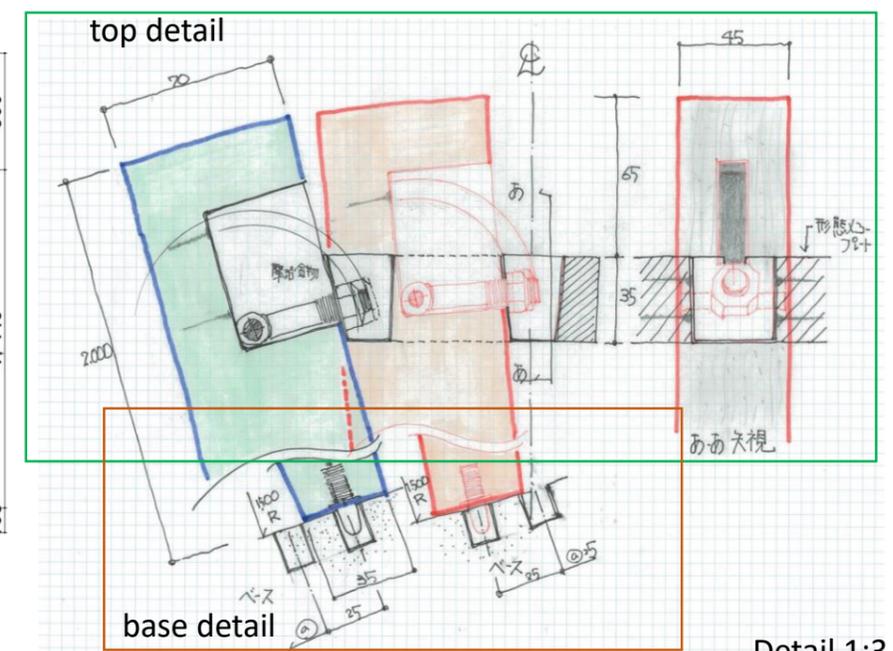
version2



front elevation 1:30

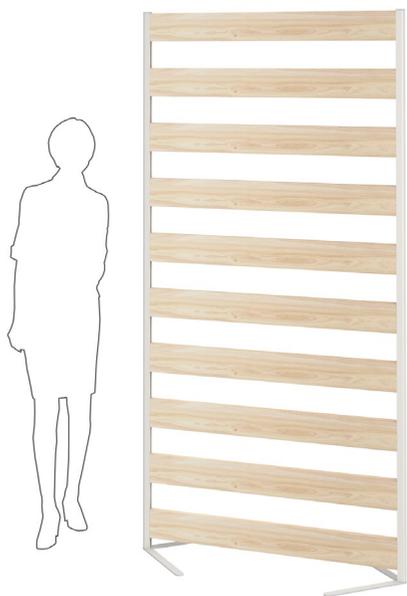


side elevation 1:30



Detail 1:3

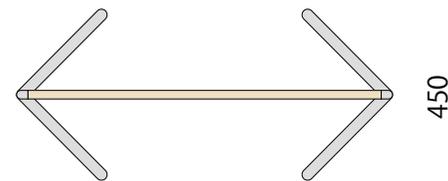
スキマで遊ぶパーティション



間隔100mm開けた場合(10枚使用)



間隔45mm開けた場合(13枚使用)



450



2000

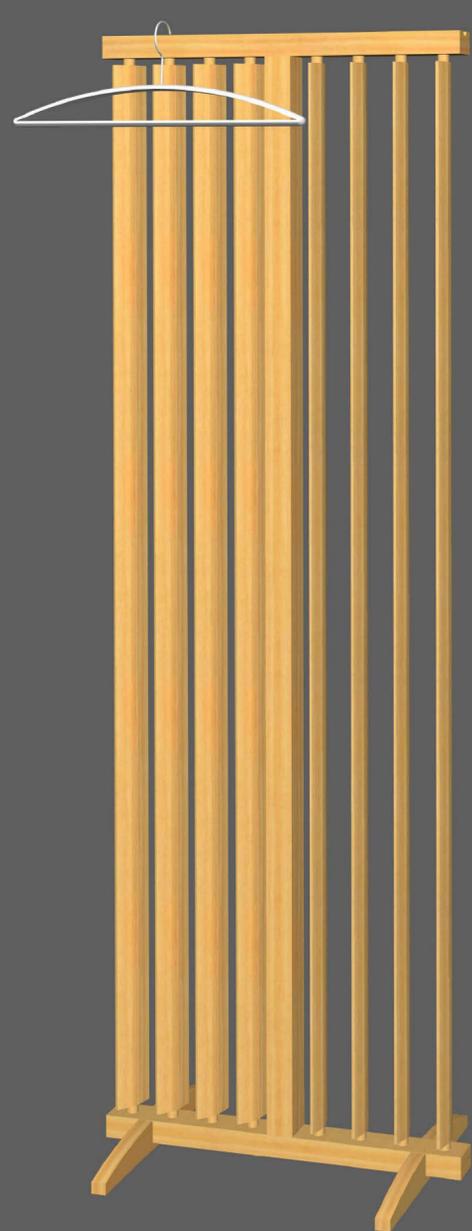
1000

単位mm

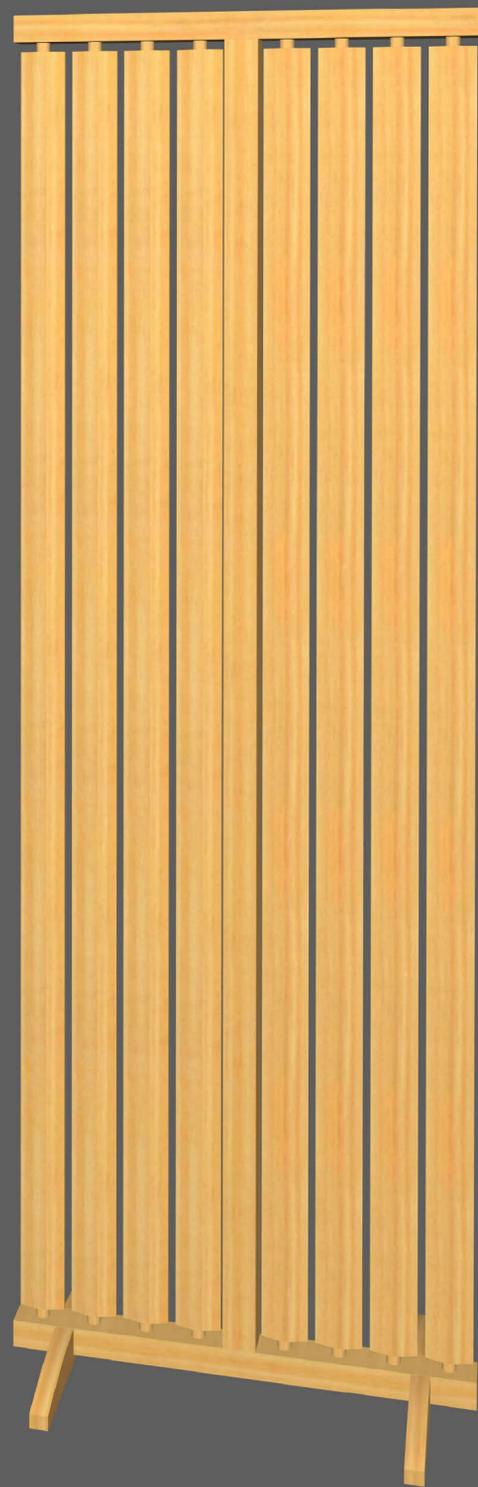


十字レイアウト



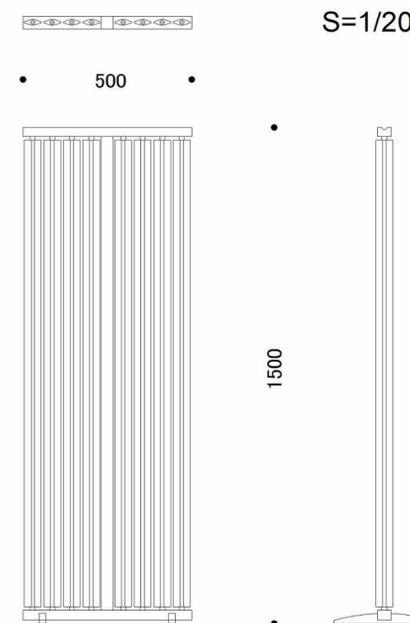


開閉式縦型木製羽
ハンガーラック使用

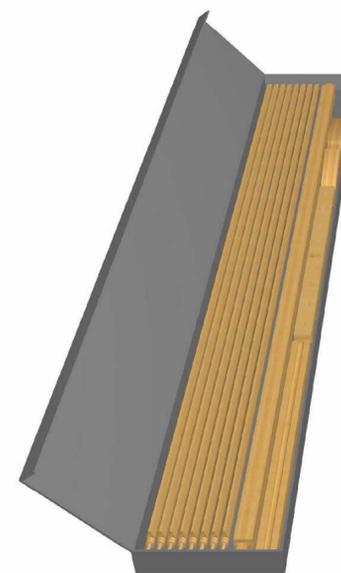


Tall

開閉式縦型羽
ハンガーラック
組み立て式
コンパクト収納
ネット販売



ネット販売を意識した
流通に便利なコンパクト収納



収納サイズ/1500×270×60



組み立て式